

親子のこころのほっとライン

☎075(801)1177 【相談時間】9時～16時30分

育児のこと・しつけのこと・子どもの教育など悩みを抱える方は、誰でも(匿名可)お気軽にお電話ください。秘密は厳守し、個人が特定されることはありません。

子どもたちの今と未来のため社会のおらゆる場で「京都はくみ憲章」を実践しましょう!

こども相談 24時間ホットライン

☎#7333 【相談時間】24時間365日対応

子どもや子育てに関する相談全般(不登校や友人関係、いじめ、学校生活、ヤングケアラー等)について、専任の相談員が24時間体制で電話相談に応じています。

ダイヤル回線、IP電話の場合は075-351-7834へおかけください。京都遊心ライオンズクラブ・ライオンズクラブ国際協会335-C地区の協力のもと、運営しています。

京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター 京都 SARA

☎075(222)7711 【相談時間】24時間365日対応

性暴力による被害を受けた方のための相談窓口です。子どもからの相談も受け付けています。

京都市

PTA しんぶん NO.115 2025.1 発行▶京都市 PTA 連絡協議会・京都市教育委員会

PTA活動を通して自らも学ぶ

今年度で3年目の本部役員をさせていただき、色々な大変さや楽しさを学ぶことができました。



北総合支援学校PTA運営委員

支援学校に通う児童生徒は、同じ障害や病気でも全く異なる性格だったり、似た医療的ケアがあってもケアの内容・方法が異なったりと、一人一人への支援は異なります。

子どもと共に歩んだPTA活動

あーあ、やっとお役ごめんです(笑)。息子の幼少期は父母会、小・中学校は育友会、手を繋ぐ親の会、高校はPTA、リーダーズと、名前は違えどずっとPTAに携わってきました。

特に、病気や障がいのことをより深く学べたことで、私自身の視野が広がるとともに、今まで以上にたくさん子どもたちに寄り添えるようになりました。



東総合支援学校リーダーズ会長/総P連理事 松元 清広

特集 聴かせてください!

あなたにとって PTA 活動とは?

特別企画として、『聴かせてください!あなたにとってPTA活動とは?』と題し、各連協の役員・理事を中心に「PTA活動を通して感じていること」について、インタビューを行いました。

グラウンドの芝刈り 夏季休業期間の先生方の負担軽減のためにリーダーズ活動として実施しました

願いを届け続けるために

私がPTA活動をしてきたのはいくつか理由がありますが、その1つは願いを届け続けたいと思ったからです。

呉竹総合支援学校PTA副会長/総P連理事 中川 里美

PTA活動のメリット

PTAに加入して活動してなければ仕事にかまけて、自分の子どもがどんな高校生活を送ってるかをわからないまま3年間が過ぎ去っていたと思います。

日吉ヶ丘高等学校PTA会長/高P連副会長 中山 隆曉

PTAで気付いたこと

私は上の子どもが2年生の時に本部役員になりました。最初は不安でしたが、なんとか今日まで務めさせていただいています。

恥ずかしながら子育てをしても、小学校生活についてそれほど詳しくありませんでした。PTA本部での仕事を通して初めて、多くの人がいろんなシーンで尽力して下さっていることを知りました。



3年生の授業で「PTAってどんなところ?」という取材に答えました

山階小学校PTA会長/小P連副会長 田島 知世

みんなでわいわい楽しく活動できます!

幼稚園では初めてPTA会員となる保護者の方が多く、活動内容について、不安な気持ちを強く持つ方もいらっしゃいます。



乾隆幼稚園夏まつり

私自身、初めて本部役員・幼P連会長をさせていただくこととなり不安でしたが、PTA役員や園長先生、教育委員会の方々に相談し、協力いただきながら活動を進めることができています。

近年、幼稚園でも共働きのご家庭がほとんどとなっておりますが、会員一人ひとりができる時にできることを楽しくやることで、子どもも笑顔で幼稚園生活を過ごしていけると考えています。

乾隆幼稚園 保育会副会長/幼P連会長 菊田 めぐみ

広告

新規生徒募集中 京都踏水会ならではオリジナルプログラム 冬に負けない 元気な子、集まれ!!

Table with 3 columns: Course Name, Number of Sessions, and Tuition Fee.

入会時にご用意いただくもの 入会諸費用 入会金 5,000円 + 年間登録料 5,000円 + 1ヶ月分の受講料



京都踏水会 水泳学園 公益財団法人 京都踏水会 075-761-1275



松井市長 新年おめでとうござい... 皆様方には日頃から京都の教育を支えていただき、心から感謝申し上げます。京都の教育は日本だと思っておりますが、世界を目指して頑張らなければならないと思っております。京都の大きな財産は地域の力としてそのスタートラインがPTAだと言われますが、皆さんが中心となって学校現場や地域を巻き込み、地域社会の豊かさを支えていただいていることが、結果として京都の教育のレベルの高さに繋がっていると思っております。他方で、日本人の学力の高さに対して、やりがいや多幸感が他の国と比べて低いという調査を聞いたことがあり、やらせれ感が日本の中高生にあるのではないかと感じております。教育日本を維持しながら中高生のやりがいや多幸感をどう高めていくのか、世界の教育を京都から作っていくためには大切だと感じております。

「自分が社会の中で存在し、役に立っている」という気持ちを持ってもらうことが教育... 成亥会長 中高生のやりがいや多幸感に関連したことという、中学校では、小学校から中学校に上がる時に子どもたちの複雑な価値観や周囲の環境の変化によって学校に来れない子も増えていきます。学校でも別の教室を用意してくださったたり、先生方がケアを行う時間を割いていただいたりするなど、様々な取組をしてくださっています。こうした取組を保護者にもっと知ってもらうために、学校とPTAが協力し、もっと情報発信していく必要があると感じます。学校に行くことも大事ですが、学校に行かなくてもやりがいや多幸感を得られる可能性があるので、保護者の方に理解していただくことが大事だと思います。

田中会長 高校生は難しい年代ですが、親が落ち着いて、子どもの成長を見守るということも大切にしたいです。 松井市長 子どもたちが自分の個性を発揮し、「自分が社会の中で存在している」として「自分はその分野で役に立っている」という気持ちを持ってもらうのが教育といえます。 成亥会長 PTA活動は子どもたちのための活動ですが活動する親が幸福であることも大切だと思いが、親が生き生きと楽しんでいる姿を見て、子どもたちは刺激を受け、自分自身の可能性に目を向けるので、保護者のためのPTA活動としても、参加しやすい環境を作るなど、その内容を模索していきたいです。

各連協はぐくみネットワークでの活動状況について 菊田会長 幼P連では、「育てあおう 笑顔の花咲く 心の根っこ」をスローガンに、15園のつながりを大切に活動しています。初めてPTA会員となる保護者が多く、各園でのPTA活動を積極的に共有発信し、保護者のPTA活動への不安感や苦手意識をできるだけ取り除くように努めています。また、11月に行った教育委員会との教育懇談会では、未就園児クラスのさらなる充実と給食について、意見交換させていただき、また教育委員会の思いもお聞きすることができ、とても

者には少なくなっていますが、できる範囲で、つながりを大事にして活動していきたいです。 またはぐくみネットワークの活動を通して改めて地域での交流やつながりが大事であることを実感しています。時代は変わっていきまが、引き続き全市政区でつながりながら、子どもたち、地域のために取り組んでいきたいです。

成亥会長 中P連でも同じく、つながりや絆を大切に活動を行っています。11月に研究会を開催し、コミュニケーションやアドラー心理学を中心としたコーチングを専門とする講師から、自己受容や自己肯定感を高める工夫等について学ぶ機会を設けました。中学生の子どもは多感な時期を迎えますが、こういった研修が中P連活動はもちろん、家庭内、学校での子どもたち同士のつながりや絆を深める一助になれば良いなと思っております。

成亥会長 市P連としても今年度はPTAフェスティバルの代わりに全市PTA会員を対象とした講演会を企画し、また人権学習会もオンラインを活用するなど無理なく参加できるような形で活動を計画しています。全市PTA会員のつながりを大切にしていきたいです。引き続き、京都PTAへの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

令和7年1月号 新春企画 子どもも親も学校も笑顔でいられるPTAを目指して 新年を迎え、日頃からPTAの活動にご理解・ご支援をいただいている松井孝治市長と、京都市役所本庁舎の「正庁の間」で懇談をいたしました。



育活動を行うことができます。やりがいを出して、社会全体の中で子どもたちの個性を活かす、できるだけ取り残さない。そのような形の教育を作っていくかなければならないと思っています。

実りのある懇談会になったと思えます。そこで話してきたことを、今後につなげていけたらと思っています。



佐々原会長 総合支援学校の各PTAでは、事業所の見学会や卒業生の保護者を招いた講演会を開催して、卒業後の様子や共有する活動に力を入れていきます。子どもたちの卒業後の進路は保護者にとって最も関心が高く、参加率も高いです。総P連としても学校間での情報交換を大切に、子どもたちのために何ができるのか、どのような支援が必要かを話し合い、関係機関に働きかけを行うと考えています。今後も引き続きお力添えをいただけたらと思っています。

松井市長 出席させていただきました近畿高P京都大会をはじめ、色々な場において伺っています。保護者の家庭内での役割や働き方、社会の価値観など、従来のPTA活動や地域活動を取り巻く環境は大きく変化し、今大きな転換点だと感じています。そのような中で保護者同士のつながりや情報共有する場を大切にしたいです。今年度は、PTA活動や地域活動を行っていただくために、京都市や教育委員会でも工夫をしていかなければと思っています。

日本PTA全国協議会・近畿ブロックPTA協議会会長表彰 日本PTA全国協議会会長表彰(団体) 神川小学校PTA 安祥寺中学校PTA 近畿ブロックPTA協議会会長表彰(団体) 稲荷PTA 二条中学校PTA 日本PTA全国協議会会長表彰(個人) 中本 貴久(勸修小) 藤下 洋明(大淀中) 十倉 宏始(西京高) 森元 峰子(東山総合支援) 近畿ブロックPTA協議会会長表彰(個人) 中面 博也(二条城北小) 成亥 慎吾(大宅中) 内田恵美子(二条中) 谷口かおり(下京中) 田島 知世(山階小) 山田 由英(醍醐中) 伊藤 幸典(安祥寺中) 第46回 全国小・中学校PTA広報紙コンクール 一次審査に入選された広報紙(10校)のうち、下記の2校が最終審査において入賞されました。また、他8校におかれましても奨励賞を受賞されました。

アメリカ教育非営利団体主催のプログラムに参加する高校生とご自宅で交流しませんか? 受入期間 ① 2025 6月9日 ▶ 7月4日 ② 2025 7月7日 ▶ 8月1日 募集地域 京都駅or四条烏丸まで70分圏内に住まいの方 ※受入期間中謝礼金あり・中高生のお子様と同居可 募集ファミリー数 200 家庭 Homestay in JAPAN! 株式会社ネクステージ ホームステイインジャパン 06-6303-0112 (平日10:00-18:00) ope-osaka@homestay-in-japan.com アメリカ高校生サマープログラム ホストファミリー募集

第50回 日本PTA近畿ブロック研究大会 滋賀びわこ大会

子供たちの未来のために滋賀から意識と行動を変える ~ New styles for the future ~

11月9日(土)、びわ湖大津プリンスホテル(大津市)において、第50回日本PTA近畿ブロック研究大会滋賀びわこ大会が開催されました。今年度は、「子供たちの未来のために滋賀から意識と行動を変える~New styles for the future~」を大会スローガンに、全日程を会場開催で実施されました。

大会前半の分科会発表では、第4分科会(青少年健全育成)にて、京都市PTA連絡協議会から成亥慎吾会長(中P連会長)が『健全な価値観を持つことができる環境をつくるために』と題し、大宅中学校での取組を発表されました。成亥会長は「子どもたちの健全育成のためには、まず大人が他人の気持ちを理解することや優しさを身につけ、大人が楽しんで活動に取り組む姿を伝え、子どもから信頼してもらうことが大事」と参加者に向けて、思いのこもったメッセージを伝えられました。

大会後半の全体会では、初めにアトラクションとして大津市立膳所小学校の子どもたちによる元気いっぱいのソーラン節が披露され、近畿ブロックPTA協議会会長表彰の表彰式が行われました。その後の記念講演では、『こどもの未来のためにできること』と題し、多数のテレビ出演や執筆など幅広く活躍されている、明治大学教授・齋藤孝氏のお話をお聞きしました。講演の中では、参加者同士で交流する時間もあり、講師の話術を楽しみながら、PTAや子育てについて学び、考える有意義な時間となりました。

引継式では、次期開催地である大阪府から、PR動画及び「愛」をテーマにした登壇発表が行われ、50回目の大会が閉会しました。



はぐくみ 全市交流会



原 潤一郎氏

11月21日(木)、令和6年度小P連はぐくみ委員会全市交流会を開催しました。

講師には、一般社団法人日本親子コーチング協会代表理事 原 潤一郎氏をお迎えし、「親子のきずな 笑顔の未来」~ 子どものやる気スイッチON の仕方、自己肯定感の高め方、不登校などについて~ をテーマに講演いただきました。

まず、コーチングについての説明がありました。コーチの言葉の由来は馬車だと言われており、コーチとは単に相手に技術を教えて技力を上げるものではなく、コーチングを受ける相手の目標を設定し、コミュニケーションを通じて目標を達成していくためのスキルであること。親はコーチングを学び活かすことで、子どもとのコミュニケーションを円滑にし、親子の信頼関係をより強固にできるとお話をされました。

原先生のアドラー心理学をベースとしたコーチングでは、自分を大切にすることで得られた幸福感が家族や友人、さらには社会に波及するという、人間関係のエネルギーの流れをシャンパンタワーに見立てて説明する「シャンパンタワーの法則」についてのお話もされました。

原先生の現実の事象をもとに今日から実践できるコーチングのお話は、笑いやるほどといった感嘆の声も聞かれ、参加者にとって大変実りのある講演となりました。

また、講演会後の質疑応答でも非常に鋭い質問に対して、原先生が丁寧にわかりやすく回答され、親子のコミュニケーションについてより理解を深めることができました。



参加者の皆さんと記念撮影を行いました

中P連研究集会



太田 英樹氏

11月27日(水)、第43回中P連研究集会を開催しました。研究集会の前半は、教育向上委員会より、京都府私立中等高等学校連合会との教育懇談会(10/1)と、京都市教育委員会との教育懇談会(11/6)の報告がありました。

後半は、京都企業コーチング代表の太田 英樹氏をお招きし、「中学生がやる気になる応援コーチング」という演題でご講演いただきました。

太田氏は、まず、良い人間関係に必要な要素として大事なことは、コミュニケーションと個の在り方(空気感)、自身の在り方が重要であり、対人関係において変えることが難しい相手・関係性・環境ではなく自分自身に焦点を当てるのが大切。また、「頑張っているね」といった頑張っていることへの承認、「役にたった! ありがとう」など感謝と貢献を日頃から伝えることが子どものやる気につながる。子どもに何かを伝えたい時は否定的な言葉を使わないことが大切であるとお話しされました。

アドラー心理学をベースとした応援コーチングのお話に加え、数多くの企業で人材育成に携わったご経験、また、ご自身の家庭での体験談を踏まえながらお話しいただき、会場の皆が引き込まれる講演でした。

参加者から「早速実践したい」「家庭や学校に持ち帰りたい」とご好評いただき、大変実りのある講演となりました。



講演の様子

第28回

京都ミュージアムロード

京都市内の博物館・美術館101施設が参加する京都ミュージアムロード。京都の伝統や文化の多彩さ・奥深さなどを体感しながら楽しんでいただけるよう、参加施設がその特徴を生かした様々な展示・体験企画を実施します。



さらに、参加施設に設置のスタンプを3つ集めて応募すると、素敵なミュージアムグッズが抽選で当たるスタンプラリー企画もあり、親子で楽しめます。ぜひ、お気に入りの博物館・美術館を見つけてください。

パンフレットは区役所・支所や参加施設等で配布します。京博連のHPからもダウンロード可能です。

第28回 京都ミュージアムロード

開催期間 令和7年 1月22日(水)~3月16日(日) ※会場により開催期間が異なります。

会計監査

年度末が近づき、今年も会計監査の時期がやってきました。京都市PTA連絡協議会HPへ、会計管理に係るガイドラインを掲載しています。PTA会計の適切な管理に努めましょう。



広告

伝統文化を親子で楽しみながら学べる

京のかがやき体験教室

参加無料

京都にゆかりのある伝統文化を、親子で楽しみながら学べる体験教室を開催! 着物、生け花といった伝統文化の歴史や背景などに触れて、その文化の魅力を体感しましょう!

2/8(土) 会場: 北野天満宮 千602-8386 京都市上京区馬喰町 嵐電「北野白梅町駅」から徒歩5分 バス停「北野天満宮前」から徒歩すぐ



対象 着付け:京都市在住の中学生 生け花:京都市在住の小中学生 ※保護者は会場にて見学可

定員 各回先着 40名

申込み方法

下記フォーム(二次元コード)にてメールアドレスを入力いただければ本申し込み用フォームのURLを送付させていただきます。必要事項を記載の上、お申込みください。

応募締切日:2月2日(日) ※応募多数の場合は抽選となります。



第23回 教育実践功績表彰

京都市教育委員会では、優れた教育実践により、各学校園の教育活動の充実や、本市教育の振興発展への貢献が認められる教員の功績を称え表彰する「教育実践功績表彰」を実施しており、23回目を迎える今年度は、個人207名と、団体10チームを表彰しました。選考にあたっては、保護者代表として、小P連塩見副会長と中P連林副会長に会議に参画いただき、貴重な御意見を多数いただきました。

当日、実践を発表いただいた様子を、京都市教育委員会の公式YouTubeに、また、京都市教育委員会のホームページに受賞団体の活動内容資料をアップしていますので、ぜひご覧ください！



表彰団体(一例)

岩倉北小学校 フレッシュ・フレッシュ

若手教員を中心としたグループで、チーム担任制を核とし、校是の「自走自走」を実現し研鑽を積んでいます。問題解決を重ねながら、個々の指導力の向上や主体性・責任感を育むなど、若手ならではの視点とエネルギーで学校運営に参画しています！

八条中学校 Hatube 制作チーム

生徒の自己有用感・存在感、他者理解の深まり、人間関係の構築につなげるため、ICT機器を活用して、教職員・生徒が作成した動画「Hatube(ハッチューブ)」を校内で積極的に共有する取組を行っています！

京都市教育委員会公式 YouTubeチャンネルはこちら



受賞団体の活動内容資料はこちら



問合せ 京都市教育委員会 教職員人事課 TEL.075-222-3779

「笑顔と魅力あふれる学校園づくり」推進中

令和2年3月に働き方改革の方針を定め、様々な取組を推進しています。

支援スタッフや登下校の見守り支援など、学生から保護者・地域の方々まで幅広い方々にご活躍いただいております。皆さまのご協力もあり、時間外勤務は減少傾向にあります。

ただ、「子どもたちのため」と長時間勤務をいとわない働き方を当たり前とする風潮や、一部の過剰な苦情が、先生方の疲弊へとつながっていることもありますので、引き続き学校園の働き方改革についてご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

月平均45時間以上の教員の割合



学校現場の状況などはこちら



支援スタッフ(校務支援員・まなび支援員等)の募集について

子どもたちの健やかな成長を見守っていただける皆様のご登録をお待ちしています！

- 校務支援員**
プリント・資料の印刷等の事務作業のサポート
- まなび支援員**
授業中の補助、授業準備など教育活動のサポート

詳しくは「京都で先生になろう！」ホームページへ



育成学級や総合支援学校で使用される教科書を紹介

育成学級や総合支援学校では、毎年選定された一般図書も教科書として使用することができます。一部ですが紹介します。



赤ちゃんがお母さんからもらう初めてのプレゼント、それは「マモルンジャー」こと免疫抗体。元気に過ごすためにはどうすればよいのか教えてくれる本。

「きみのげんきをマモルンジャー！」よしむらあさこ/作・絵・デザイン(教育画劇)



「ちびまる子ちゃんの表現力をつけることば教室」貝田桃子/著(集英社)@さくらプロダクション



「3語で話せる！英語で日本を紹介しよう3 文化を伝えよう」大門久美子/編著(汐文社)

教育委員会のホームページに教科書一覧を載せています。こちらからぜひご覧ください！



京都市青少年科学センター

展示品紹介！

京都市青少年科学センターでは、数多くの展示品や所蔵する標本、資料などを活用した展示をとおり、楽しみながら理科・科学を学べます。今回は、令和6年3月に完成した身近な京都の地質や地層から地学について学ぶことができる展示を紹介します。

★「ジオエリアKYOTO～京都の地質を感じよう～」

プロジェクションマッピングを用いて、地質図やハザードマップ等を京都市周辺の地形図に投射することのできる展示を中心に地質調査に関する道具や映像資料、京都の珍しい岩石標本や地層の剥ぎ取り標本など、5つの展示で1つのエリアを構成しています。様々な地学の知識に見て、触れて、京都の特徴的な土地の成り立ちや地形、地質について学ぶことができる展示となっています。



この展示は、STEAM教育を通じた次世代育成のパートナーである株式会社村田製作所からのご支援を得て制作しています。



プロジェクションマッピングの周りには、京都市を流れる河川(賀茂川、高野川、鴨川、上桂川、桂川、山科川、宇治川)の川原から集めた様々な石を約300個展示しています。

京都市青少年科学センター

TEL 075-642-1601 FAX 075-642-1605 〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13番地



ホームページはこちらの二次元コードから

《開館時間》
9:00~17:00 ただし、入館は閉館の30分前まで
《休館日》
木曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始(ただし春夏秋冬の休日は開館)

《料金》	小学生	中・高生	大人
入場料	100円(90円)	200円(180円)	520円(470円)
プラネタリウム観覧料	100円(90円)	200円(180円)	520円(470円)
年間入場券	-	-	1500円

※プラネタリウムの観覧には入場料が必要です。※乳幼児は無料です。※土曜日と日曜日は、京都市内に住所または通学先を有する小・中・高・総合支援学校・民族学校の児童・生徒の入場料及びプラネタリウム観覧料は無料です(祝日と振替休日は有料)。※()内は30人以上の団体料金



京都市青少年科学センタープララちゃん LINEスタンプの販売について

京都市青少年科学センターのプラネタリウム公式キャラクタープララちゃんがLINEスタンプになりました！日常で使いやすい挨拶・言葉のスタンプです。ぜひ、毎日のトークにご利用ください。

名称:京都市青少年科学センタープララちゃん 販売スタンプ:各16種類
価格:LINE STORE Creators Market 各120円
LINE「スタンプショップ」各50コイン(150円)
販売方法:LINE STORE Creators Market、LINE「スタンプショップ」で販売
※第1弾、第2弾ともに一部デザインを抜粋して掲載しています。



広告



講師プロフィール:
洛和会音羽病院
洛和会京都呼吸器センター
参与
洛和会学術支援センター
センター長 兼務
長坂 行雄

らくわ健康教室

タバコとがんの息切れ

参加無料 定員60名 会場版 3/19(水) 午後3時~4時 (受付開始 午後2時45分~)

今回のらくわ健康教室は、洛和会音羽病院 洛和会京都呼吸器センターの医師が、「タバコ」と「がん」、そして「息切れ」をテーマに講演を行います。タバコが身体に与える影響や、がんや呼吸器症状のリスクについて、専門的な知見を交え、分かりやすく解説します。また、日常生活で実践できる予防法や改善策についても紹介します。ぜひご参加ください。

医療や介護の専門家が健康に役立つ情報を、分かりやすく解説します。



主催/洛和会ヘルスケアシステム
お問い合わせ TEL:075(593)7789
らくわ健康教室事務局(洛和会企画広報部門)
後援/京都市、京都市教育委員会

アスニー山科

〒607-8080 京都市山科区竹鼻竹ノ街道町92 ラクト山科C棟2階



らくわ健康教室 会場版 お申し込み



らくわ健康教室